

様式 1 1

指定管理者の評価に係る合議の概要

施設名	箕面市立船場生涯学習センター
指定管理者名	国立大学法人大阪大学
開催日	令和4年（2022年）11月9日（水）
開催場所	中央生涯学習センター 3階 講座室
合議の出席者	箕面市美術協会 九後 稔 氏 ハングル箕面 田向 正宣 氏 箕陶会 上木 政則 氏 愛唱会 松谷 知世 氏

【概要】別添のとおり

内容

令和4年11月9日（水）に中央生涯学習センター3階講座室にて、指定管理者の評価に係る合議を実施いたしました。その中で合議メンバーより以下のような意見がありました。

1 意見

- ・船場生涯学習センターは、既存の中央・東・西南生涯学習センターと指定管理者が異なるが、設置目的は一緒なのか。

（説明）

船場生涯学習センターの設置目的は、生涯学習及び文化活動を保障する事業を実施している他の生涯学習センターと同様等の目的である。

- ・他の生涯学習センターを管理しているメイプル文化財団との関係性はどのようなものか。

（説明）

船場生涯学習センターの指定管理者は大阪大学であるが、窓口業務は長年のノウハウを持っているメイプル文化財団に委託している。また、生涯学習講座を連携して、開催している。

- ・大学と連携した生涯学習講座を船場生涯学習センターでも開催しているが、市民への周知は行っているのか。

（説明）

もみじだよりやホームページ、大阪大学及びメイプル文化財団のメールマガジンで告知している。

また、先日実施した意見交換会でも、出席者の自治会や船場まちづくり協議会から、船場生涯学習センターの知名度の低さを指摘されている。そのため、周辺地域への広報活動を現在進めている。

- ・船場生涯学習センターの収支について、赤字分を学内経費で補填しているが、センターの指定管理を今後も継続できるのか。

（説明）

船場生涯学習センターの指定管理は、当初から大阪大学が無償で引き受けることになっている。今後、鉄道延伸や新型コロナウイルスの収束で施設利用者数の増加を期待すると同時に、工夫を凝らした運営を行うことで、施設使用の収入を上げていく。

2 総評

アンケート結果では、満足度が88%であり、概ね高い評価を得ていると考える。また、指定管理者が大学という特徴を活かし、大阪大学の講師による生涯学習講座を実施しており、大学の知見・人材を活用した地域活性化に資する取り組みを今後も続けていただきたい。ただし、講座については、市民の認知度がまだまだ低いため、機運醸成のアクションを継続してほしいと考える。

以上のことから、総じて指定管理者として、円滑な管理・運営を行っている、市として評価する。